学校番号	1004

平成 31 年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「精選　現代文Ｂ」三省堂						
副教材等	改訂新版　最新国語便覧、頻出入試漢字コア 2800、現代文単語げんたん						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・何のために教材を読むのかを、自ら学び、考えていく積極的な姿勢をもって授業に参加してください。
・予習として、必ず授業前に教科書を読み、辞書などを用いて言葉の意味を調べてください。
・学習課題や提出物は、期限内に提出してください。
・学習内容を定着させるために、教科書・授業ノートを確認して、板書事項などを整理しましょう。
・日常生活の中でも読書などを通して、自ら進んで言葉にかかわり、幅広い視野や人間性を身につける努力を続けてください。

2　学習の到達目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重して其の向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞きとったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価方法	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・定期考査	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・定期考査	・授業態度 ・発問評価 ・学習課題集の提出 ・定期考査	・指名音読 ・学習課題集の提出 ・定期考査	・授業態度 ・発問評価 ・学習課題集の提出 ・定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学	単	学習内容	主な評価の観点	単元(題材)の評価規準	評価方法

			a	b	c	d	e		
1	一	最初のペンギン	○			○	○	a:随想的な評論の読み方を習得する。 b:自分の考えを深める。 c:課題に応じた適切な表現による文章を書く。 d:具体例と抽象的記述との関係を理解する。 e:著者の提示する問題について、考えを深める。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・課題の提出 ・定期考査
1	三	未来世代への責任	○		○	○	○	a:評論の基本的な読み方を習得する。 b:自分の考えを深める。 c:課題に応じた適切な表現による文章を書く。 d: 着眼点の鋭さによって、よく知られた具体的な事例が抽象的に深められていくおもしろさを味わう。 e:筆者の考えを参考にして、人間にとって「手」とはどのようなものであるかについて考えを深める。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・課題の提出 ・定期考査
1	二	山月記	○		○	○	○	a:小説の基本的な読み方を習得する。 b:自分の考えを深める。 c:主人公の性格や生き方を鏡として、自分の中にいるかもしれない「虎」について振り返り、思索を深める。 d:小説を自己の問題に引きつけながら読む姿勢を養う。 e:すぐれた短編小説の持つ緊密な構成や文体を読み味わう。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・課題の提出 ・定期考査

1	四	パンの話	○	○		○		a:平易な表現に作者の思いを読み取る。 b:自分なりの考えを深める。 c:課題に応じた適切な表現による文章を書く。 d:詩の基本的な読み方を習得する。 e:言葉の特徴やきまりなどについての理解を深める。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・課題の提出 ・定期考査
2	四	永訣の朝	○				○	a:詩にこめられた作者の思いについて理解を深める。 b:自分の考えを深める。 c:自己のイメージを表すエピソードを考え、まとめる。 d:宮沢賢治の作品や生き方について、関心を持つ。 e:旧かなづかいの詩を読み味わう。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・課題の提出 ・定期考査
2	五	メディアと歴史	○		○			a:評論の基本的な読み方を習得する。 b:自分の考えを深める。 c:日本人の特性を解明するという論理の組み立てを正確に読み取る。 d:自分の考えを深め、発展させていく。 e:言葉の特徴やきまりなどについての理解を深める。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・課題の提出 ・定期考査
2	六	レキシントンの幽霊	○		○		○	a:小説の基本的な読み方を習得する。 b:自分の考えを深める。 c:主人公の性格や生き方を鏡として、自分の中にいるかもしれない不可思議なものについて振り返り、思索を深める。 d:小説を自己の問題に引きつけながら読む姿勢を養う。 e:すぐれた短編小説の持つ緊密な構成や文体を読み味わう。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・課題の提出 ・定期考査

2	七	戦争の不可能性	○		○	○		a:評論の読み方に習熟する。 b:自分の考えを深める。 c:自己のイメージを表すエピソードを考え、まとめ　る。 d: 筆者の分類する特徴に基づいて理解する。 e:言葉の特徴やきまりなどについての理解を深める。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・課題の提出 ・定期考査
3	八	こころ	○	○		○	○	a:小説の読み方に習熟する。 b:主人公の心情を自分に引きつけて理解する。 c:自己のイメージを表すエピソードを考え、まとめる。 d:近代の代表的な小説を読むことによって、近代という時代や、時代と人間との関係について理解を深める。 e:小説に描かれた人間の心理をじっくり読み込む。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・課題の提出 ・定期考査
3	八	こころ	○	○		○	○	a:小説の読み方に習熟する。 b:主人公の心情を自分に引きつけて理解する。 c:自己のイメージを表すエピソードを考え、まとめる。 d:近代の代表的な小説を読むことによって、近代という時代や、時代と人間との関係について理解を深める。 e:小説に描かれた人間の心理をじっくり読み込む。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・課題の提出 ・定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力　　c:書く能力
d:読む能力　　e:知識・理解

※原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。